

～美大生のデザインセンスで丹後織物の需要拡大を目指す！～
丹後ファッションウィーク開催委員会と女子美術大学が
織物業振興等に関し連携協定を締結
産地交流事業、製品制作事業等に取り組みます！

平成 23 年 10 月 19 日
 京丹後市／丹後ファッションウィーク開催委員会

先月の初旬に台風で中止になりました丹後ファッションウィーク開催委員会と女子美術大学・女子美術大学短期大学部の連携協定調印式を含む産地交流事業を、今週末に実施することになりました。

女子美術大学から、学長、教員および学生の計 14 名が、丹後の織物等に関する知識の習得を目的に訪問し、産地や丹後ちりめん等に関する講義、織物工場やちりめん関連イベント等の見学、機業者との交流を行うほか、1 日目には連携協定調印式を挙行します。

織物業の振興等に関する連携協定に基づき、今年度は丹後の織物を使った雑貨類の製品開発等に取り組みます。

丹後ファッションウィーク開催委員会では、美大生のデザインセンス、大学のネットワークや製品の PR 等に関するノウハウを活用することにより、丹後織物の PR や需要拡大につなげていきたいと考えています。

また、女子美術大学では、学生に対し、織物産地におけるものづくりの現場の見学や商品化を前提としたプロジェクトに携わる機会を提供することにより、学生が在学中により実践的な製品の企画・デザイン力を身につけることを目指しています。

【訪問日】 平成 23 年 10 月 22 日（土）～23 日（日）

【場 所】 丹後織物工業組合本部（大宮町河辺）ほか

【日 程】 [1 日目] 午後 1 時 50 分～午後 7 時 00 分

○織物工場の見学

○連携協定調印式（午後 3 時～）

■出席者：丹後ファッションウィーク開催委員会

・会長（丹後織物工業組合）渡邊正義理事長

・副会長（京丹後市）中山泰市長

・ “ ” （与謝野町）太田貴美町長 ほか

女子美術大学

・学長 横山勝樹氏

・短期大学部部長 小林信恵氏

・研究所長 羽太謙一氏 ほか

○産地や丹後ちりめん等に関する講義

○機業者による“ものづくり”に関する講義および製品づくり等に関する意見交換

○製品づくりに使う生地を選択

[2 日目] 午前 9 時～午後 2 時

○ジオパークの説明と見学

○織物製品販売施設の見学

○ちりめん街道まるごとミュージアムの見学

【問い合わせ先】

丹後ファッションウィーク開催委員会事務局
 京丹後市商工観光部商工振興課 担当：永島
 TEL 0772-69-0440／FAX 0772-72-2030

学校法人女子美術大学
 総務企画部 広報課 担当：三浦・久松
 TEL 042-778-6123／FAX 042-778-6692